

平成18年4月4日
経済産業省
特許庁

平成18年度「知財功労賞」の表彰について

特許庁では、4月18日の「発明の日」に、産業財産権制度の普及促進及び発展に貢献のあった個人に対して「産業財産権制度関係功労者表彰」として、また、産業財産権制度を有効に活用し円滑な運営・発展に貢献のあった企業に対して「産業財産権制度活用優良企業等表彰」として、それぞれ経済産業大臣表彰及び特許庁長官表彰（『知財功労賞』と総称）を行っています。

また、本年においては平成18年1月17日「特許審査迅速化・効率化のための行動計画」（特許審査迅速化・効率化推進本部）に基づき、先行技術調査の励行により高い特許率を有している、国際的事業戦略に基づく外国特許出願を行っている出願の比率が高いなどを観点とし、特許戦略が特に優秀であることにより産業財産権制度の発展に寄与した企業も表彰いたします。

なお、授与式は下記のとおり開催いたします。

※発明の日：明治18年4月18日に専売特許条例が公布されたことを記念し、産業財産権制度の普及・啓発を図ることを目的として制定。

記

1. 日 時：平成18年4月18日（火）11：00～11：40
2. 場 所：赤坂プリンスホテル・五色の間（東京都千代田区紀尾井町1-2）
3. プログラム：
 - （1.）経済産業大臣式辞
 - （2.）「知財功労賞」授与式
 - （3.）受賞者代表挨拶

平成18年度 表彰者及び表彰企業

■知財功労賞 経済産業大臣表彰

産業財産権制度関係功労者

石 田 正 泰

[東京理科大学専門職大学院総合科学技術
経営研究科科長知的財産戦略専攻教授]

大久保 敏 行

[ハリマ産業株式会社代表取締役]

黒 田 勇 治

[弁理士（黒田特許事務所所長）]

産業財産権制度活用優良企業等

協和化学工業株式会社	(特許活用)	[香川県]
株式会社島精機製作所	(特許活用)	[和歌山県]
株式会社兼古製作所	(意匠活用)	[新潟県]
株式会社サンリオ	(商標活用)	[東京都]
財団法人新産業創造研究機構	(普及貢献)	[兵庫県]
株式会社ニフコ	(特許戦略)	[神奈川県]
ユニ・チャーム株式会社	(特許戦略)	[愛媛県]

■知財功労賞 特許庁長官表彰

産業財産権制度関係功労者

菊池純一	[青山学院大学法学部教授]
小林久夫	[ハリソン東芝ライティング株式会社相談役]
渡辺久士	[豊橋技術科学大学客員教授]

産業財産権制度活用優良企業等

株式会社ニッコー	(特許活用)	[北海道]
株式会社不二機販	(特許活用)	[愛知県]
株式会社ホンダロック	(特許活用)	[宮崎県]
未来工業株式会社	(意匠活用)	[岐阜県]
株式会社グレーストーン	(商標活用)	[東京都]
三和酒類株式会社	(商標活用)	[大分県]
夕張市農業協同組合	(商標活用)	[北海道]
株式会社共立	(特許戦略)	[東京都]
塩野義製薬株式会社	(特許戦略)	[大阪府]
東京応化工業株式会社	(特許戦略)	[神奈川県]

(お問い合わせ先)

特許庁総務部秘書課 栄典担当 《功劳者》

担当者：二宮、森吉

電話：03-3581-1101 (内線 2012)

03-3581-2767 (直通)

特許庁総務部総務課特許戦略調整班 《優良企業等》

担当者：清野、高橋

電話：03-3581-1101 (内線 2144)

03-3581-9628 (直通)

平成18年度 産業財産権制度関係功労者表彰

経済産業大臣表彰

いし だ まさ やす
石 田 正 泰 [東京理科大学専門職大学院総合科学技術経営研究科科長知的財産戦略専攻教授]

産業構造審議会委員、日本経済団体連合会知的財産部会長、知的財産研究所理事、日本知的財産協会副会長等を歴任、利用者・産業界の代表として意見の取り纏めや提言を行い産業財産権制度の改善・発展に貢献。

凸版印刷（株）の専務取締役法務本部長として経営的な視点から知的財産戦略を構築、強化した。また、職務発明規程を改定し、社内における職務発明制度の刷新を図った。

「大学における知的財産権研究プロジェクト」選考委員会委員長をはじめ「知的財産管理アドバイザー派遣事業」調査検討委員会委員長等多くの特許行政に貢献。

おお く ぼ とし ゆき
大 久 保 敏 行 [ハリマ産業株式会社代表取締役]

中小企業経営者として開放特許の活用や産学連携により積極的に新規事業を展開、産業財産権制度を有効に活用した企業経営を展開するとともに、自社における経験、ノウハウ等を提供し地域企業の産業財産権の活用に貢献。

松戸商工会議所工業部会副部会長をはじめ長年にわたり地域経済界の団体役員等を歴任、地域における産業財産権の活用と普及啓発に貢献。

松戸少年少女発明クラブ会長等を20年以上にわたり歴任、クラブの活動・運営に尽力。

くろ だ ゆう じ
黒 田 勇 治 [弁理士（黒田特許事務所所長）]

中小企業、個人からの依頼案件について先行技術調査を無料で実施、また、審査請求の必要性についての的確にアドバイスするなど無駄な出願や審査請求の抑制に努めると共に的確な書類作成をとおして審査迅速化に貢献。

長年にわたり日本弁理士会北陸部会部会長、（社）発明協会新潟県支部理事等を歴任、無料相談や県内各地での講演活動を通して地域の産業財産権制度の普及発展に貢献。

新潟県内での活動実績から、新潟県が知財関連団体の連携強化と知財戦略策定のために設置した「知的財産関連機関連絡会議」委員や新潟地方裁判所及び長岡簡易裁判所の民事調停委員等を務める。

平成18年度 産業財産権制度関係功労者表彰

特許庁長官表彰

きく ち じゅん いち
菊 池 純 一 [青山学院大学法学部教授]

産業財産権の経済的分析の第一人者であり、その学術的功績を基盤として審議会臨時委員や各種委員会活動等を通じ産業財産権制度の改善発展に貢献。特に、知的財産の評価において多大な功績あり。

長年数多くのセミナーや講演、著書、学会発表等により産業財産権制度の普及啓発に貢献。

こ ばやし ひさ お
小 林 久 夫 [ハリソン東芝ライティング株式会社相談役]

社内の知的財産活動を一新し、模範的な活動を展開すると共に自社の戦略的知財活動、ノウハウ等を積極的に地域企業に紹介するなど地域における産業財産権の活用に貢献。

(社)発明協会愛媛県支部支部長や四国経済連合会常任理事として積極的に活動するとともに、四国地域知的財産戦略会議本部員として参画し地域における産業財産権の普及啓発並びに施策に貢献。

わた なべ ひさ し
渡 辺 久 士 [豊橋技術科学大学客員教授]

大学発知的財産創出、活用のパイオニアとして名古屋大学をはじめ他大学の知的財産の取り組みにも積極的に協力し、大学における産業財産権制度の基盤整備、活用、人材の育成に貢献。

中部知的財産戦略本部戦略検討委員会座長や特許庁企画のテキスト策定委員会委員長を務めるなど産業財産権行政、施策に貢献。

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《経済産業大臣表彰（特許活用優良企業）》

企業名：協和化学工業株式会社

代表者：代表取締役社長 松島 慶三

所在地：香川県坂出市林田町4035番地

資本金：144百万円

従業員：335人

設立：1952（昭和27）年9月1日

事業内容：酸化マグネシウム、プラスチック用添加剤、無機難燃剤、医薬用制酸剤などの製造、販売

【受賞のポイント】

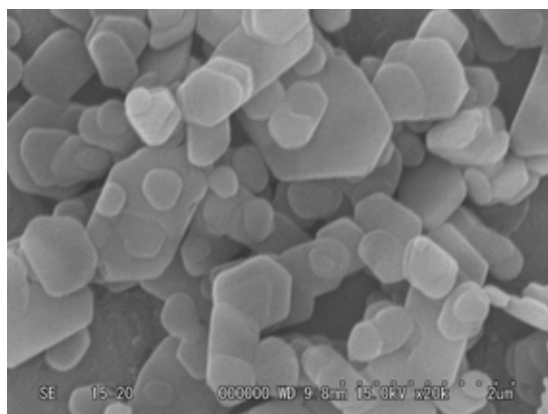
合成ゴムの酸受容体用途を始めとする軽焼酸化マグネシウムの分野では国内外共にトップシェア。

定期的な経営陣、研究者、知的財産担当会合による連携により、各専門分野における基本特許を核とした強力な特許ポートフォリオを構築。更にはライセンス等に強い明細書の作成を実践。

経営者自ら知的財産の重要性を社員に説き、明細書の研究者自らの内製に努めるなど、知的財産に関する人材育成を徹底。

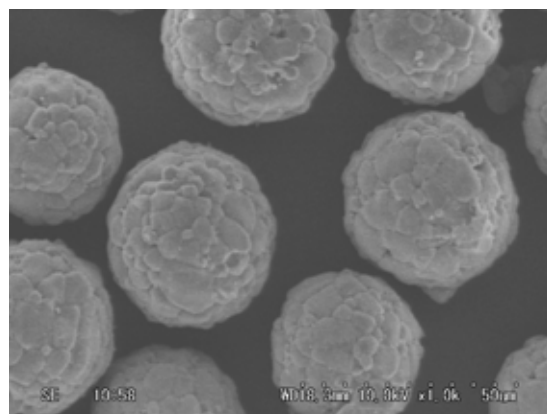
新規応用製品は、新規分野に敏感でかつ検査項目等ハードルの高い海外の企業に積極的に売り込むことで市場を確保する独創的な戦略手法。

【保有権利に基づく製品例】



キスマ5

特許第3638738号



パイロキスマ

特許第2731854号

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《経済産業大臣表彰（特許活用優良企業）》

企業名：株式会社島精機製作所 しませいきせいさくしよ
代表者：代表取締役社長 島 正博
所在地：和歌山県和歌山市坂田85番地
資本金：14,859百万円
従業員：1,058人（2005年12月末現在）
設立：1962（昭和37）年2月4日
事業内容：コンピュータ横編機、全自動手袋編機、靴下編機、コンピュータデザインシステム、ニットCADシステム、アパレルCAD/CAMシステムの開発・製造・販売

【受賞のポイント】

電子制御横編み機の最大手。海外において6割、国内シェア9割のトップ企業。技術のプライオリティーに基づく徹底した知的財産管理を実践。

創業当初より関連技術の独自データベースを作成し、事業戦略に基づく研究開発戦略、知的財産戦略を策定。高い特許率・実施率・グローバル率を実現。

技術の融合化による高度な知的創造サイクルの確立に積極的な取組を実践。

地域の産業財産権に関するセミナー講師等への人材派遣など経営者自ら積極的に、産業財産権制度の普及にも多大に貢献。

【保有権利に基づく製品例】



ホールガーメント®横編機「SWG-X」
無縫製コンピュータ横編機
「特許第2946323号他」



無縫製ニットウェア
「ホールガーメント®」

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《経済産業大臣表彰（意匠活用優良企業）》

企業名：株式会社兼古製作所^{かねこせいさくしょ}
代表者：代表取締役 兼古 耕一
所在地：新潟県三条市大字塚野目2201番地
資本金：30百万円
従業員：80人
設立：1954（昭和29）年3月
事業内容：各種ねじ回し、その他の工具の製造

【受賞のポイント】

ねじ回しといった工具類のパターン化した形状にデザインと機能性を徹底的に重視することで差異化に成功しブランドを確立。

経営者自身、知的財産権への関心は非常に高く、部分意匠・関連意匠・特許と制度をフルに駆使し商品保護に努めるなど、産業財産権制度の有効活用を努めている。

グッドデザイン賞21年連続受賞など、デザインには特に重点をおき、外部デザイナーを利用するも当社の独自性と個性を加味し戦略的な権利取得を実践。

経営者自ら地域におけるセミナー等を通じ産業財産権の重要性を説くなど、制度の普及にも貢献。

【保有権利に基づく製品例】



「インパクトドライバー」
意匠登録第 976471号



「回転工具用の柄」
意匠登録第1173297号

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《経済産業大臣表彰（商標活用優良企業）》

企業名：株式会社サンリオ

代表者：代表取締役社長 辻 信太郎

所在地：東京都品川区大崎1丁目6番1号

資本金：14,999百万円

従業員：846人

設立：1960（昭和35）年8月10日

事業内容：ソーシャルコミュニケーションギフト商品の企画・販売
テーマパークの企画・運営等

【受賞のポイント】

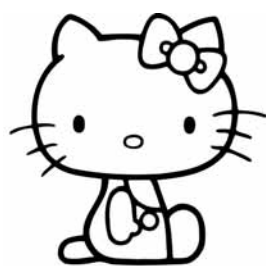
多くのキャラクターを創出。若年層を中心に多数のキャラクターが世界各国において多くの人から好評を博す。

キャラクターの著作権と併せて使用する商品の権利保護のため商標権も取得し、徹底的なキャラクターの保護を実践。

多岐の業種に渡る商品を数多く販売するため商標権使用のライセンスも積極的に行い、そのライセンス事業の売上が約5割を占めるなど、産業財産権を有効活用。

海外での模倣品対策に地道に取り組み、各国政府等と優良な関係と連携を持って模倣品に対して確固たる態度を取るなど、産業財産権制度の普及と発展に貢献。

【商標登録例】



HELLO KITTY

ハローキティ



MY MELODY

マイメロディ



Little Twin Stars



cinnamoroll

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《経済産業大臣表彰（普及貢献企業）》

企業名：財団法人^{しんさんぎょうそうぞうけんきゅうきこう}新産業創造研究機構

代表者：理事長 田崎 雅元

所在地：兵庫県神戸市中央区港島南町1丁目5-2

基本財産：200百万円

従業員：36人

設立：1997（平成9年）年3月

事業内容：地域の活性化と産業の発展のために、産学官並びに市民と連携して、新産業の創造や技術の高度化を推進

【受賞のポイント】

平成7年1月の阪神・淡路大震災からの経済復興に対する兵庫県・神戸市の要請にこたえて、民間企業が中心となって産学官連携のもとに設立。

研究所・技術移転センター・広域型承認TLO・産学官連携イノベーションセンターの4つの機能が相互に協力・連携し、大学のみならず中小企業における新しい技術の発掘・評価・出願・維持管理そして技術移転による産業の活性化を積極的に推進。

発掘した特許権は製品化までの成熟度に応じ、段階的資金の獲得、事業化を前提とした共同研究企業との連携等を行う最初から最後までの一貫した技術移転を実現。

大学内での産業財産権制度の普及はもちろん、中小企業を対象とした知的財産戦略の策定支援・指導など産業財産権制度の普及に大きく貢献。

【事業化支援活動プロセス】

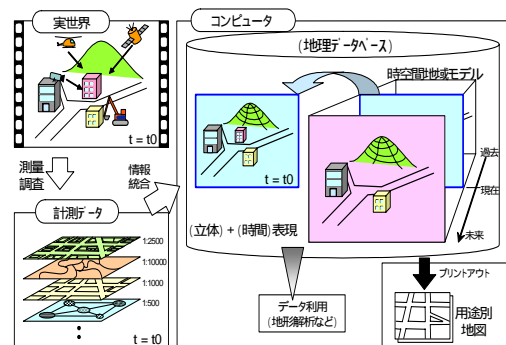
発明から製品化・事業化まで育て上げ（技術のスパイラル・アップ）技術移転支援を推進。



図中F/Sとは事前調査のこと

【製品化事例】

時空間地理情報システム（DIMISIS-EX）



阪神淡路大震災の復興支援のため、京都大学防災研究所等により開発。時空間管理/自律分散/公開型データ構造を特徴としており、平常時・緊急時共用システムが構築でき、全国多数の自治体に導入が進んでいます。

（特願 2001-353841）

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《経済産業大臣表彰（特許戦略優良企業）》

企業名：株式会社ニフコ

代表者：代表取締役社長 渡邊 隆治

所在地：神奈川県横浜市戸塚区舞岡町184番地1

資本金：7,290百万円

従業員：1,041人（連結：4,609人）

設立：1967（昭和42）年2月13日

事業内容：エンジニアリングプラスチック製品（工業用ファスナー、精密成形製品）他

【受賞のポイント】

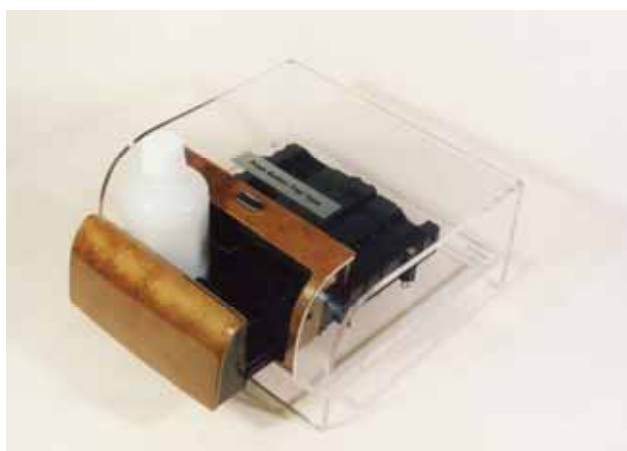
近年の特許査定率の向上により業界においてもトップ。外国出願も非常に積極的に展開。

経営戦略・技術戦略・営業戦略等との整合性を図り、「企業における価値ある特許」の取得・活用に知的財産資源を集中させている。

知的財産部門をコストセンターではなくプロフィットを生み出す部門とするため、無駄な出願がないよう事前調査を徹底するとともに、収益に貢献しないものは出願しないという峻別を推進。また、保有権利についても売上額や利益率から適宜の見直しを行うことで、コスト低減と最適化を図っている。

知的財産情報については、事業報告書等にて段階的に開示していく予定。

【保有権利に基づく製品例】



「特許第3553229号」
自動車用カップホルダー



「特許第3450342号他」
＜ファスナー及び要素製品＞
スクリューグロメット、トリムクリップ
アンカークリップ、ダンパー、ラッチ等

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《経済産業大臣表彰（特許戦略優良企業）》

企業名：ユニ・チャーム株式会社

代表者：代表取締役 社長執行役員 高原 豪久

所在地：愛媛県四国中央市金生町下分182番地

資本金：159億92百万円

従業員：1,021名（グループ計 5,440名）

設立：1961（昭和36）年2月10日

事業内容：ベビーケア関連製品、フェミニンケア関連製品、ヘルスケア関連製品、化粧パフ、ハウスホールド製品、食品包材製品、産業資材製品等の製造および販売

【受賞のポイント】

2005年における特許査定率トップ。

近年、特許査定率を着実に向上するとともに、外国出願比率も高水準を維持。

知的財産を重視した知財法務部として社長直結の組織体制を構築し、事業戦略、研究開発戦略と連携した知的財産戦略を策定して技術経営を推進している。また、研究開発センター内に特許教育ができる者を配置するとともに、全開発部門に対しレベルに応じた社内教育を実施。

【保有権利に基づく製品例】



大人用パンツ型紙おむつ
「リハビリパンツ」
(特許2132959号他)



生理用ナプキン
「ソフィボディフィット」
(特許3053561号他)

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《特許庁長官表彰（特許活用優良企業）》

企業名：株式会社ニッコー

代表者：代表取締役 佐藤 厚

所在地：北海道釧路市鶴野110番地1

資本金：30百万円

従業員：50人

設立：1977（昭和52）年12月2日

事業内容：食品加工機械製造業

【受賞のポイント】

水産・食肉加工業種における加工用機械の有力メーカー。

実施率100%。製品開発した自社技術は確実に特許権を取得。

模倣品対応及び競争力強化のため市場となる外国にも積極的に出願。

権利侵害についても毅然と対応。

経営者自ら「知的財産戦略シンポジウム」のパネリストとなり知的財産権の重要性を説くなど、産業財産権制度の普及にも貢献。

【保有権利に基づく製品例】



「特許第2795634号」

ホタテ原貝を投入するだけで自動的に上貝を脱貝後、ウロ・ミミを取り、貝柱のみを生のまま回収する世界初のホタテ自動生剥ぎ機

「特許第3742725号」

鮭の二枚卸、三枚卸が一台でできる万能フィレマシン

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《特許庁長官表彰（特許活用優良企業）》

企業名：株式会社不二機販^{ふじきはん}

代表者：代表取締役 宮坂 四志男

所在地：愛知県名古屋市北区丸新町471番地

資本金：20百万円

従業員：21人

設立：1977（昭和52）年4月23日

事業内容：ブラスト装置(ニューマ・ブラスター)の販売・修理、各種研磨材及び消耗品の販売、WPC処理の受託加工、高効率自然触媒「PIPチタン」製品の製造・販売

【受賞のポイント】

従来技術のブラストから新規な金属表面処理・改質技術を開発し、核となる特許権を基にして新規分野に事業基盤を形成。

核となる特許権を基に多角的な知的創造スパイラルの確立に積極的な取組を実践。

定期的な経営陣、研究者、知的財産担当の連携により、事業戦略・開発戦略・知的財産戦略を展開。

特許流通施策を積極的に利用。多くの中小企業とライセンス契約を結ぶなど、産業財産権制度の普及発展に貢献。

【保有権利に基づく製品例】

PIPチタンボール「特許第3496923号」

光触媒コーティング成形物及びその成形方法セラミックボールにショットピーニング処理し酸化チタン被膜を形成させたもの。

消臭、水質浄化、抗菌作用による環境浄化、アトピー・花粉症等のアレルギー体質の軽減、肩こり緩和等に効果。



WPC処理による温度上昇



WPC処理「特許第3365887号」他数点

WPC処理とは、金属成品の表面に微粒子ショットを高速で噴射することで急加熱・急冷が瞬時に繰り返され、熱処理・鍛錬効果等の加工強化が可能な手法である。組織が微細化・緻密化されることで、高強度で韌性に富む組織となり、飛躍的な加工効果が得られる。

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《特許庁長官表彰（特許活用優良企業）》

企業名：株式会社ホンダロック

代表者：代表取締役社長 三神 哲夫

所在地：宮崎県宮崎市佐土原町下那珂字和田山3700番地

資本金：1,000百万円

従業員：1,424人

設立：1962（昭和37）年4月5日

事業内容：二輪四輪キーセット、ドアミラー、ドアハンドル、センサー等

【受賞のポイント】

二輪四輪キーセット、ドアミラー、ドアハンドル、センサー等の有力メーカー。子会社としてではなく独自のブランドで勝負。

事業戦略を核とした技術のプライオリティーに基づく徹底した知的財産管理を実践し、高い登録率と高い実施率を実現。

自社実施のみならず、海外進出先、合弁先、技術援助先等ライセンスを意識したグローバルな権利取得と、積極的な特許権の活用を実践。

経営者自ら非常に高い知的財産の知見を持ち、社内における知的財産教育が徹底されるなど、高い知的財産意識を持つ。

【特許活用製品例】



スマート用ステアリングロック

主な適用特許

「特許第3127362号」

最適な板厚でロック強度を確保したプレス成形ロックピン

「特許第3561405号」

放熱効率を向上させたイグニッションスイッチ



電動パワーステアリング用トルクセンサー

主な適用特許

「特許第3509656号」

センサー回路の内蔵を可能とするバスバー端子をインサートしたハウジング成形構造

「特許第3626571号」

センサーコイルの位置精度を向上させたハウジング成形構造

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《特許庁長官表彰（意匠活用優良企業）》

企業名：^{みらいこうぎょう}未来工業株式会社

代表者：取締役社長 瀧川 克弘

所在地：岐阜県安八郡輪之内町楡保1695-1

資本金：7,067百万円

従業員：783人

設立：1965（昭和40）年8月

事業内容：電気設備資材、給排水設備及びガス設備資材の製造販売

【受賞のポイント】

電気設備資材等の有力メーカー。

ユーザーニーズ、アイデアの創出、開発、産業財産権等の情報の共有化と社員一同の連携により常識にとらわれないことのない新商品に確実に繋げる経営方針。

開発した技術は特許、商品は意匠で権利を確保し競合他社との差異化を実践。

意匠権での権利を確保する一方、日本工業規格の表示について等認定を受けるなど、標準化に向けた取組も積極的。

社員の自主性をとくに重んじている中、知的財産に関する重要性の認識が個々の社員に行き届き高い知的財産意識を持っている企業。

【保有権利に基づく製品例】



「CD管・PF管」

ビル・家屋内の電灯線の配線等に使用。自在に曲がる「電線管」が特徴。スイッチボックスへの接続、電線管どうしの連結部を意匠権として取得。



「スイッチボックス等」

建物内に配線されるケーブルの電気接続部を保護。スイッチボックスをコンクリート壁内の鉄筋に支持させる工法の特許を取得。

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《特許庁長官表彰（商標活用優良企業）》

企業名：株式会社グレーストーン

代表者：代表取締役社長 荻野 惇

所在地：東京都杉並区阿佐谷南1-33-2

資本金：100百万円

従業員：480人

設立：1978（昭和53）年10月

事業内容：洋菓子の製造・販売

食器、調理・菓子器具、家具、計器等の卸、小売業務
飲食店の経営等

【受賞のポイント】

日本最初のデザート専門店など数々のオリジナルブランドを創出。

個々の製品群・サービスに対応した事業戦略を策定し、ブランドを使い分ける戦略的商標活用を実践。

それぞれの商品は製品群・サービスのイメージに合わせた商標を用い、さらに販売地区・場所を特化することで個々の商品にも価値観を持たせる戦略により、より強いブランドの確立を実践。

販売する製品にはすべて商標権の確保に努めるなど、個々の商品ブランドの確立にも産業財産権を活用することで他社と差異化。

【個別ブランドの例】

「ぶどうの木」

商標登録第1583620号



「東京ばな奈」

商標登録第4239432号

GINZA TOKYO
銀のぶどう

「銀のぶどう」

商標登録第1804830号

「鎌倉五郎」

商標登録第4332524号

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《特許庁長官表彰（商標活用優良企業）》

企業名：^{さんわしゅるい}三和酒類株式会社

代表者：代表取締役社長 赤松 健一郎

所在地：大分県宇佐市山本2231-1

資本金：1,000百万円

従業員：324人

設立：1958（昭和33）年9月

事業内容：焼酎、日本酒、ワイン、リキュール、ブランデーの製造

【受賞のポイント】

本格焼酎のトップメーカー。

口コミでの宣伝が中心であった中、独特なイメージ戦略によりブランドの確立に成功。焼酎ブームの引き金となった。

数多くの特許を取得した焼酎製造技術を商品に有効利用することで時代にマッチした商品をシリーズで送り出すなど、産業財産権制度を有効活用しブランドを育成。

社主自ら地域におけるセミナーなどを通じ産業財産権の重要性を説くなど、制度の普及にも貢献。

ブランドのイメージアップのため地域振興の一環に自社ブランドを生かすなど積極的に取り組む。

【保有権利を活用する主な製品例】



「いいちこ」

商標登録第1495849号



「西の星」

商標登録第4382058号

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《特許庁長官表彰（商標活用優良企業）》

企業名：^{ゆうばりしのうぎょうきょうどうくみあい}夕張市農業協同組合
代表者：代表理事・組合長 永沼 誠一
所在地：北海道夕張市沼ノ沢213番地27
資本金：1,141百万円
夕張市農協：正組合員戸数：214戸
組合員：162人（夕張メロン組合）
設立：1948（昭和23年）年4月
事業内容：信用、共済、販売、購買、指導事業

【受賞のポイント】

一元出荷全量共撰方式の確立や厳しい組合員規約による徹底した品質管理等を行い、首都圏の百貨店を中心とした販売展開等、長年の地道な取組により高級メロンとしてのブランドを確立。

規格外品のものは決してそのまま出荷することなく、果肉・果汁を使用した加工品にして製造販売することによりブランド名を有効活用し、ブランドを更に強力に浸透させることに成功。

普通名称化とならないための積極的な取組を展開、また他区分での不正使用防止のためにも防護標章等積極的に取得しブランドの保護を徹底。

【保有権利を活用する主な製品例】



「商標登録第1245989号」



「商標登録第1379023号」

夕張メロン

「商標登録第2591067号」

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《特許庁長官表彰（特許戦略優良企業）》

企業名：株式会社共立^{きょうりつ}

代表者：代表取締役社長 北爪靖彦

所在地：東京都青梅市末広町1-7-2

資本金：5,207百万円

従業員：731人

設立：1947（昭和22）年9月

事業内容：林業機械（チェーンソー、刈払機等）、農業用管理機械（背負動力散布機、動力噴霧機、スピードスプレーヤ、パワープロワー等）などの製造販売

【受賞のポイント】

一般機械器具の分野において高い特許査定率を維持している。

創業時から専従の特許担当者を配置して、製品は全て自社技術で一貫生産するなど、技術重視の経営を実践。

近年は米国を中心とした外国での権利取得にも積極的に取り組んでいる。

特許担当役員を中心とした企画・営業・開発・生産等の担当者からなる特許審議会を定期的を開催して、事業戦略・研究開発戦略と連携した特許戦略の方針を決定している。また、社内の技術管理に資するため、独自の特許データベースを構築している。

【保有権利に基づく製品例】



「チェーンソー CS-320TES」
特許第3713455号



「スピードスプレーヤ SSV1088FSC」
特許第3717825号

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《特許庁長官表彰（特許戦略優良企業）》

企業名：^{しおのぎせいやく}塩野義製薬株式会社
代表者：代表取締役社長 塩野元三
所在地：大阪府大阪市中央区道修町3丁目1番8号
資本金：21,279百万円
従業員：4,343人
創業：1878（明治11）年3月17日
事業内容：医薬品、診断薬などの製造・販売

【受賞のポイント】

医薬品関連の業界においてトップの特許査定率を維持。

本社機能としての管理部門の1つであった知的財産部を医薬研究開発本部内に再編し、研究開発戦略と知的財産戦略との連携を強化した。知的財産担当役員を中心に知的財産戦略を決定するとともに、見直しのための知的財産評価委員会を開催して出願審査請求・特許維持の要否の厳選を行うなど、知的財産ポートフォリオの経営層への開示を推進している。また、社内の知的財産教育にも積極的に取り組んでいる。知的財産報告はアニュアルレポートに英文にて掲載している。

【保有権利に基づく製品例】



「特許第2648897号」
高コレステロール血症治療薬
「クレストール」



「特許第2542773号」
カルバペナム系抗生物質製剤
「フィニバックス」

平成18年度 産業財産権制度活用優良企業等表彰

《特許庁長官表彰（特許戦略優良企業）》

企業名：東京応化工業株式会社

代表者：代表取締役 取締役社長 執行役員社長 中村洋一

所在地：神奈川県川崎市中原区中丸子150番地

資本金：14,640百万円

従業員：1,491人

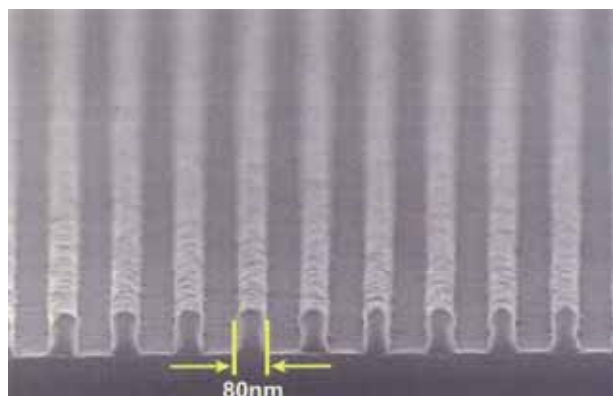
設立：1940（昭和15）年10月25日

事業内容：半導体・フラットパネルディスプレイ・プリント配線板等のフォトリソグラフィプロセスで用いられる感光性樹脂（フォトレジスト）・高純度化学薬品を中心とした製造材料、半導体用・液晶パネル用製造装置等の各種プロセス機器、印刷製版材料、その他無機・有機化学薬品等の製造・販売

【受賞のポイント】

フォトレジスト関連の業界において高い特許査定率を維持。
また、積極的に外国での権利取得に取り組んでいる企業。
毎月、経営会議に知的財産報告を行うなど、知的財産権を意識した経営がなされ、知的財産担当役員の下適切な知的財産管理がなされている。

【保有権利に基づく製品例】



フォトレジストの解像写真
（1nmは、百万分の1mm）



半導体用フォトレジスト/液晶ディスプレイ用フォトレジスト/付属薬品等